

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科

国語 科目 論理国語

教科： 国語

科目： 論理国語

単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組 必修

教科担当者：

使用教科書： （ 東京書籍『精選論理国語』 ）

使用教材： いいずな書店『TOP2500 三訂版』、
数研出版『改訂版 評論速読トレーニング 1500』、
浜島書店『論読・現代文2』

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
一 学 期	発見への誘い 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「学習の手引き」の課題について、本文の主旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・対比による論理構成を把握し、読解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとする。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとする。	・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方などの表現の仕方を工夫する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…「いつもそばに本があった」「ミロのビーナス」等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解しているか。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の主旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫しているか。 ・対比による論理構成を把握し、筆者の論を理解しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしているか。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしているか。	○	○	○	6
	言語と認識 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の主旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・主張（抽象）と具体例の関係を把握し、筆者の考えを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…「相手依存の自己規定」、「科学的『発見』とは」等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解しているか。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の主旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫しているか。 ・主張（抽象）と具体例の関係を把握し、筆者の考えを理解しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしているか。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしているか。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1

二 学 期	人間を見つめる	・文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 ・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…「分人とは何か」「メディアの変容」等 ・一人1台端末の活用 等	○	○			6		
	学問のまなざし	・文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 ・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…『「リスク」と『リスク社会』』『「環境」とは何か』 ・一人1台端末の活用 等	○	○			7		
	定期考査						○	○	1
	社会を捉え直す	・文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 ・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…『『である』ことと『する』こと』『消費されるスポーツ』等 ・一人1台端末の活用 等	○	○			6		
定期考査						○	○	1	
								合計	